

未来を変える

～チャンス・チャレンジ・チェンジ～

「青森県基本計画 未来を変える挑戦」。青森県は今どういう状況にあり、どういう未来をめざすべきなのか、そしてそのためには何が必要なのか。県と県民のみならず一人ひとりが共通の想いを持って、ともに進んでいく方向性を定めるものとして、県では、これまでも基本計画を策定し、取り組んできました。

「生業(なりわい)」と「生活」。県民の経済的基盤を確立し、心の豊かさや、命・健康・環境などの暮らしやすさに支えられた豊かな生活を実現する、これこそがこれまで県が一貫してめざしてきた青森県の姿です。

平成16年に策定した「生活創造推進プラン」では「暮らしやすさではどこにも負けない地域づくり」を、平成20年に策定した「青森県基本計画 未来への挑戦」では「生業に裏打ちされた豊かな生活が実現している社会」をめざしてきましたが、今新たに策定した「青森県基本計画 未来を変える挑戦」では、これまでの理念を継承しつつ次の段階へステップアップした姿として、「青森県の『生



業』と『生活』が生み出す価値が世界に貢献し広く認められている状態」をめざす姿に揭げています。

「青森ブランド」の確立

基本計画では、計画期間の5年間で取組を進めるため、「産業・雇用」「安全・安心、健康」「環境」そして「教育、人づくり」の4つの分野を設定し、それぞれで青森県の「めざす姿」を挙げています。いずれも、青森県の様々な分野の「生業」と「生活」が生み出す価値が一体となって世界から評価され、県民自身もその価値を誇りに思い存分に享受している状態をめざすこととしています。

そして、これを国内外の人々の視点で簡潔に表現したものが、「世界が認める『青森ブランド』の確立」、言い換えると「買ってよし、訪れてよし、住んでよしの青森県」の実現です。「青森ブランド」とは、青森県産品のブランド化だけを指すのではなく、青森

県の自然・文化・生活などが有する価値や、青森県からイメージされる価値、輩出した人材の価値など、いろいろな価値が集まって形づくられるものです。

県の取組 3つの戦略プロジェクト

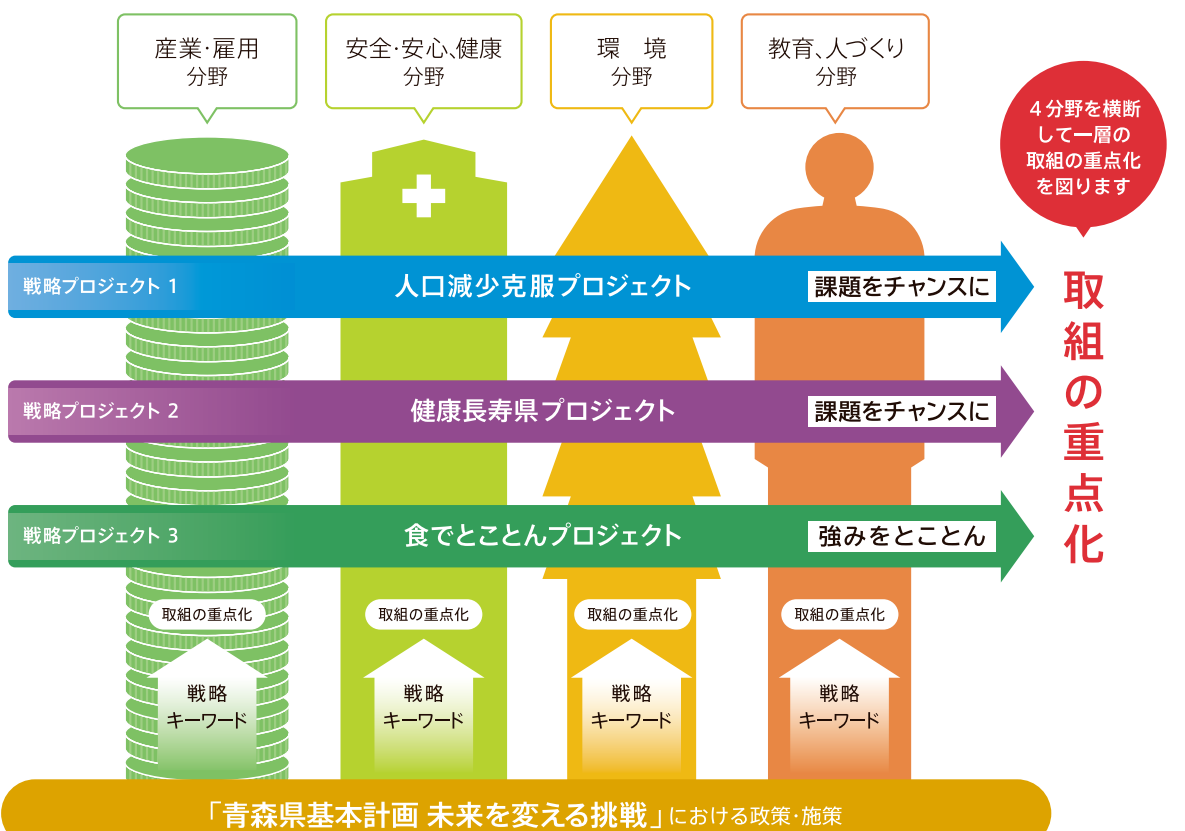
こうした青森県のめざす姿を実現するため、県では3つの戦略プロジェクトを立ち上げ、部局・分野を横断して全庁一丸となって取り組むこととしています。

1つめは「人口減少克服プロジェクト」。急激な人口減少に歯止めをかけ、持続可能な経済の維持や県民生活を守るため、子育て支援、若年層の県内定着に向けた雇用の創出・拡大、多様な地域の魅力を生かした観光・交流人口の拡大などに取り組めます。

2つめは「健康長寿県プロジェクト」。県民が健康で長生きすることの価値を認識し、生涯にわたって健康で活力ある生活を送ることができるよう、豊かな自然や環境を生かしながら、生活習慣の改善やスポーツを通じた健康づくりなどに取り組めます。

3つめは「食でとことんプロジェクト」。世界に通じる可能性を十分に有する本

青森県の「めざす姿」を実現するため、取組の重点化を図ります。そして、新たな挑戦、3つの戦略プロジェクトがスタートします。



3つの歩み～チャンス・チャレンジ・チェンジ～

青森県の未来をより良いものに変え、「めざす姿」を実現していくために、基本計

県の「食」について、産業・雇用分野でこれまで以上にその強みを生かして、外貨獲得を拡大させるとともに、その他の分野でも強みをとことん活用し、「食」といえば青森県」と言われるよう取組を進めます。

画では一つのスローガンを掲げています。それが3つの「C」、「チャンス・チャレンジ・チェンジ(Chance, Challenge, Change)」です。

この3つのCは、県の取組だけでは青森県の未来を変えていくことも、基本計画で掲げる「めざす姿」を実現する、とても難しいことですが、県民のみならず一人ひとりが青森県の魅力と価値に誇りを抱き、県と県民が一丸となって未来を変える第一歩を踏み出していくことで実現できると信じ、掲げたものです。